



鹿児島市立星峯中学校
令和4年度学校だより

星中だより



学校教育目標 「他とともに、よりよく生きる生徒の育成」

校訓 「ひたすらに求め ひたすらに進む」

学校ホームページ <http://keinet.com/hoshigac>



教科書

校長 田宮弘宣

今週は中間テストでした。生徒の皆さん、しっかり準備をして臨めたでしょうか。

さて、近く国語の研究授業があるので、その学習指導案（授業の計画で、研究授業の際には先生方に作成してもらっています。）をもらいました。その授業で使う教科書の論説文の教材を読みましたが、なかなか読み応えのある文章でした。論説と言っても2千字程度の短いもので、人工知能を題材としたものが二編、一つはプロ棋士の羽生善治さんのもの、もう一つは人工知能研究者の松原仁さんのものです。国語の教材には既に出版されている著作を引用したものもありますが、これらはいずれも書下ろしでした。羽生さんと松原さんに、中学生の教科書に使うので、新たに書いてくださいとお願いして出来上がっているものです。そのため中学生を意識して書いたものですが、大人が読んでもいろいろ考えさせられる読み物でした。人間と人工知能を対比しながら、これからの時代に大切なことはどんなことを考えてもらおうというねらいの論説です。読んでいて印象に残ったのは、人間は自由に発想しようとしても、持っている知識やそれまでの経験に影響を受けてしまい、どうしても偏りが出るといふ松原さんの指摘と、人工知能には「恐怖心」がないので、（人工知能と将棋をすると）人間であれば危険を察知して不安や違和感を覚えるような手でも、平然と指してくるといふ羽生さんの指摘です。授業のねらいからは外れますが、人間はそれまでの経験や知識から簡単には抜け出せないのですが、一方ではその経験や知識をフル活用して成長しようとしているのだと考えました。中学生の皆さんはいろいろな物事を吸収する成長期、今後にかせるよりよい経験や知識にたくさん触れてほしいと思います。

それにしても、教科書も時代の要請を踏まえて、私たちが中学生の頃とは取り上げる教材等が変わってきています。私が教員として教えていた社会科の歴史などは、あまり変わりようがない方ですが、例えば、私が中学生の頃は「いい国作ろう 鎌倉幕府」と覚えたように、源頼朝が征夷大将軍に任ぜられた1192年が鎌倉幕府の成立であると書かれていたものです。しかし、今はむしろ守護や地頭を置いた1185年を明記し、幕府の成立時期には諸説があると補足する書き方になっています。

保護者の皆さんは、中学生の教科書を見ることがあるでしょうか。もちろん頻繁に確認するようなことは難しいと思いますので、何か機会があるときに一緒に教科書を見る機会も設けてみてはいかがでしょうか。中間テストが終わって成績が返ってくる頃は一つのチャンスではないでしょうか。点数や順位を見て「よく頑張ったね。」の一言も大事ですが、「今、こんなことを学習しているんだね。」という親子の会話も、学習意欲を高めてくれるのではないのでしょうか。

いよいよ、10月となり、今年度も半分の6か月が過ぎ、折り返し地点です。それぞれの学年や学級で取り組むべきこと、成し遂げておきたいことをさらに充実させていく後半戦ということになります。しかし、一方では、日々の生活への慣れや気のゆるみが出てくる時期でもあります。意欲に満ちた学年当初に抱いていた目標を見失ったり、目標達成の難しさや苦しさにあきらめがちな気持ちになったり迷いが出てくることもあるかもしれません。今一度、自分が目標としていること、頑張りたいと考えていることを振り返り、目指すべき方向を確認してみましょう。

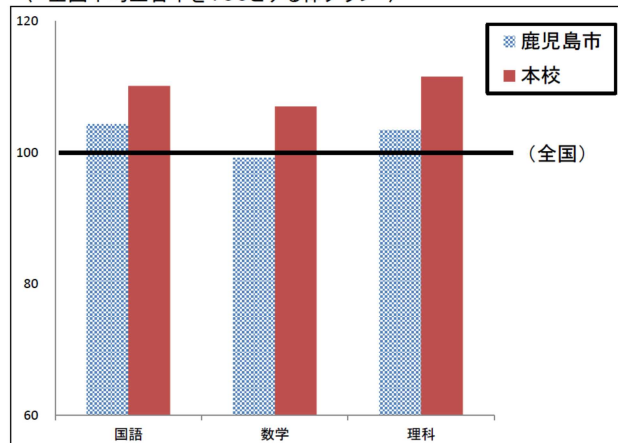
保護者の皆様も、この半年で成長する子どもたちの姿を見守っていただいておりますが、頑張っていることはぜひ誉めてあげてください。学校と家庭と手を携えて、子どもたちの後半戦の頑張りを支えていきたいと思っております。

日	曜	11月 主な行事
1	火	生徒集会 地域が育む「かごしまの教育」 県民週間（～7日）
2	水	英検IBA ☆西SC来校
3	木	文化の日
4	金	共通実力テスト（3年） ☆大坪SC来校
7	月	食に関する講話（3年）
8	火	学年朝会
10	木	ストレスマネジメント教室 （3年）
11	金	家庭学習強化週間（～17日） テスト前部活動中止（～17日） 3年PTA 市中学校音楽会（1年）
12	土	土曜授業 生徒総会 健康教室（3年）
15	火	学級生徒会
16	水	期末テスト（～18日） ☆西SC来校
22	火	全校朝会 生徒会代議員会・専門部会
23	水	勤労感謝の日
24	木	学力向上学習（教育相談） 三者面談（3年）
25	金	学力向上学習（教育相談） 三者面談（3年）キャプテン 会
28	月	学力向上学習（教育相談） 三者面談（3年）
29	火	生徒集会 学力向上学習（教育相談） 三者面談（3年）
30	水	学力向上学習（教育相談） 三者面談（3年） さわやかタイム（～12/2）

全国学力・学習状況調査より

令和4年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されましたのお知らせします。

1 自校・市・全国の平均正答率の比較
（全国平均正答率を100とする棒グラフ）



2 課題に対する改善策

《国語》

全体では、鹿児島市、全国の平均を上回っている。知識及び技能、思考・判断・表現等の分野別においても、全ての項目で、鹿児島市、全国の平均を上回っているが、その中では「読むこと」にやや課題が見られた。また、問題別では、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える問題は鹿児島市、全国をやや下回っており、音読や問題文の読み取り等について継続的に取り組んでいく。

《数学》

全体では、鹿児島市、全国の平均を上回っている。知識及び技能、思考・判断・表現等の観点別分野においても、全ての項目で、鹿児島市、全国の平均を上回っている。また、領域別の「数と式」「図形」「関数」「データの活用」でも全ての項目で、鹿児島市、全国の平均を上回っている。問題別では、「自然数を素数の式で表す」「反例の意味を理解する」が全国平均を下回っており、再度、意味を捉えさせながら数学的に表現する力を身に付けさせる指導の工夫に取り組んでいく。

《理科》

全体では、鹿児島市、全国の平均を上回っている。知識及び技能、思考・判断・表現等の観点別分野においても全ての項目で、鹿児島市、全国の平均を上回っている。領域別の「エネルギーを柱とする領域」「粒子を柱とする領域」「生命を柱とする領域」「地球を柱とする領域」全ての項目で鹿児島市、全国の平均を上回っている。問題別では、天気図や、気圧・気温・湿度の変化をグラフから読み取る問題にやや課題が見られたので資料活用を多く取り入れ、指導の工夫に取り組んでいく。

